

みなさん、こんにちは。県立生涯学習推進センターメルマガ担当です。

11月20日からFIFAワールドカップカタール2022が始まりました。連日、各国代表の真剣勝負を観戦し、寝不足気味の方も多いのではないでしょうか。

さて、サッカーの試合を観戦していると、激しいプレーをした選手に審判がカードを提示する場面を見たことがあると思います。「イエローカード」や「レッドカード」と言われるもので、違反したプレーに対して警告や退場を示唆します。私たちの日常生活の中でも、注意を促すときに「今のはイエローカードだよ」などと使っている人がいますよね。

実は、サッカーには3つ目のカードがあります。それは、「グリーンカード」というものです。グリーンカードはイエローカードやレッドカードとは違い、選手がポジティブなことをしたら賞賛や感謝を示すために審判が提示するカードです。

日本サッカー協会（JFA）では、リスペクト宣言を掲げ、「フェアで強い日本を目指す」と謳っています。そして、U-12（4種）年代以下の試合において、グリーンカードの積極的活用を奨励しています。それは、サッカーを人生の学校ととらえ、少年少女に人生の徳と価値を学ぶ機会と考えているからです。

グリーンカードは次のような行為に対して提示されます。

- ・怪我をした選手への思いやり
- ・意図しないファウルプレーの際の謝罪や握手
- ・自己申告（ボールが境界線を出た時）
- ・問題となる行動を起こしそうな味方選手を制止する行為
- ・警告も退場も受けず、ポジティブな態度を示す

我が子がサッカーを始めた頃、試合中にグリーンカードを受けたことがありました。その時は、本人も家族もカードの意味を知らず、ポカンとしていましたが、コーチにカードの意味を教えてもらうと、息子はニコッと笑顔になりうれしそうにしていました。そして残りの試合も最後まで一生懸命ボールを追いかけていました。

日本代表選手のプレーや言動を見ていると、相手チームや審判へのリスペクトを感じます。きっとこの人たちは、小さい頃からグリーンカードをいっぱいもらいながらサッカーに取り組んできたのだと思います。

我が子には、ワールドカップを通して、一流選手のプレーだけでなく、リスペクトの部分においても注目して、いつでも心にはグリーンカードがあるサッカー選手を目指してほしいです。

【参 考】

リスペクト宣言 | リスペクト・フェアプレー | JFA.jp

<https://www.jfa.jp/respect/declaration/>

☆子育てに関する悩みを一緒に考えます☆

子育て電話相談「すこやかダイヤル」 0198-27-2134

☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^_^)/

kosodatem@pref.iwate.jp

★=====★

【発行・文責】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】 <https://manabinet.pref.iwate.jp/hp/>

【Twitter】 <https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★